

胃バリウム検査を受けられる方へ

胃バリウム検査とは…

バリウム（造影剤）を用いて、食道・胃・十二指腸をレントゲン撮影し、腫瘍や潰瘍などの病変の有無を検査します。



検査の流れ

- ① 検査開始前に、「胃の動きを抑える薬」を腕に筋肉注射します。
- ② 胃を膨らませる「発泡剤」を飲みます。
*ゲップが出そうになりますが、胃の粘膜を見やすくするためにできるだけ我慢してください。
- ③ 「バリウム（200ml）」を飲みます。
検査台の上で、放射線技師の指示に従ってご自身で身体を動かしていただきながら撮影します。

検査を受けられない方

検査時間は 20 分程度
です！

- ・ 現在妊娠中、または妊娠の可能性がある
- ・ 過去にバリウムの副作用があった
- ・ ペースメーカーまたは埋め込み型除細動器が留置されている
- ・ 1 年以内に手術をした
- ・ 胃腸の病気で治療中、または経過観察中
- ・ 食道・胃・十二指腸の手術（内視鏡含む）をしたことがある
- ・ 2 か月以内に大腸ポリープを切除した
- ・ 病気で水分制限を受けている（透析や心臓疾患など）
- ・ あお向けや腹ばいで寝られない、立位を保てない
- ・ 体重 130 kg 以上

※詳細は問診票を送付しますので、ご確認ください。



丸子中央病院 健康管理部
0268-42-1113（直通） <日曜・祝日除く 10:00~14:00>